

 YAMAHA	タイヤエアプレッシャーセンサー 取付・取扱説明書	品 番
		Q5K-YSK-153-Y01

工数：0.1h

はじめに

(ホイール着脱、タイヤ着脱工数を除く)

- 本書には商品の正しい取付方法と取扱上の注意事項について説明してあります。ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店またはワイズギアにお問い合わせください。
- 本製品はオートバイ整備の知識および技能を有する方が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと破損、故障などの原因となることがあるため、販売店に取り付けを依頼してください。
- 本書はお手元に保管頂き、この製品もしくはこの製品を取り付けた車両を譲渡する場合は、必ずこの説明書もお渡しください。
- 当社が指定する適合車両以外への取り付けは行わないでください。
- 本書の指示や注意事項を守らずに使用したことによる事故、損害等は、弊社では一切の責任を負いません。
- 商品保証は本製品についてのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外のどのような事柄についても弊社は責任を負いませんので予めご了承ください。

【販売店様へ】

本製品の商品説明および取扱上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
 本書および本製品の取り付けに際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠ 警 告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

⚠ 注 意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要 点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。



ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

構 成 部 品

No.	品 名	部 品 番 号	数 量	備 考
①	タイヤ空気圧センサー	—	2	

部品番号の記載が無いものは、補修部品の設定はありません。

要 点

取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

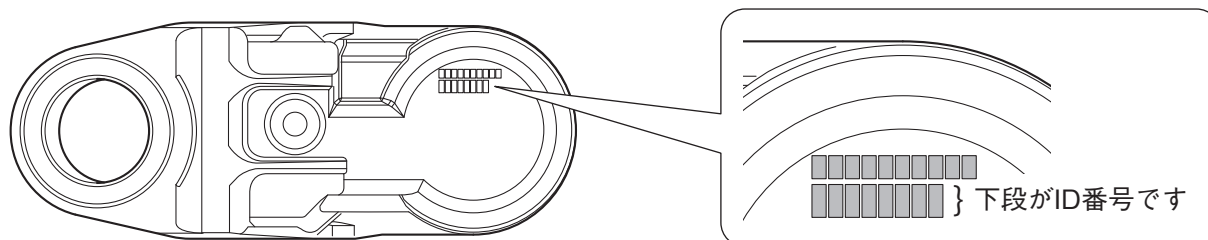
取 付 方 法

⚠ 警 告

平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。

要 点

- 取付前にタイヤ空気圧センサー①に印字された ID 番号を記録しておきます。



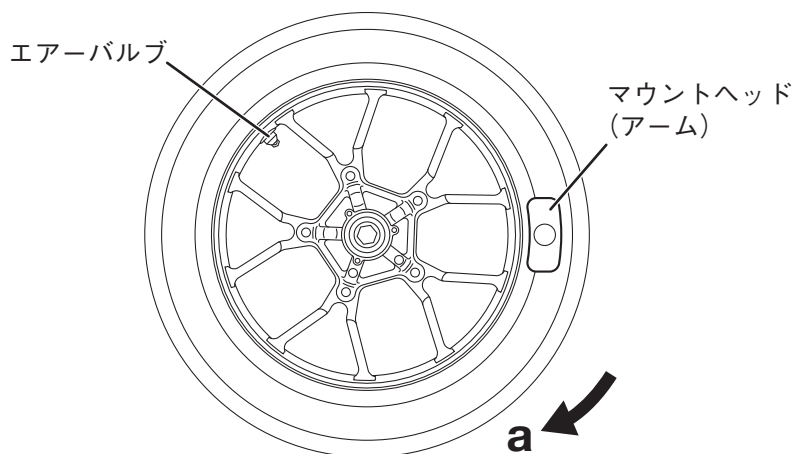
- ホイールの脱着はサービスマニュアルを参照してください。📖

1. 同梱のインストールマニュアルを参照してタイヤ空気圧センサー①を取り付けてください。

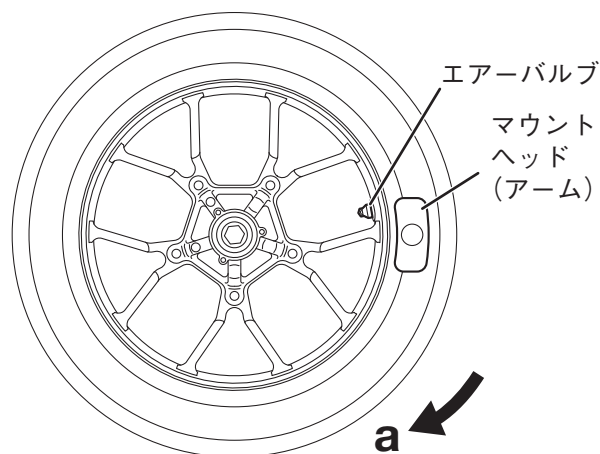
■ タイヤの取り付け（タイヤチェンジャー使用時）

1. タイヤチェンジャーのマウントヘッド（アーム）に対して、エアバルブが下図の位置になるようにホイールをセットします。
2. タイヤチェンジャーを操作してホイールを“a”の方向に回転させ、下側のタイヤビードを取り付けます。
3. 上側のタイヤビードも同様にエアバルブが下図の位置になるようにセットし、タイヤをホイールに取り付けます。

タイヤ下側ビードを取り付ける時のエアバルブ位置



タイヤ上側ビードを取り付ける時のエアバルブ位置



注意

タイヤを取り付ける際にタイヤ空気圧センサーに接触させないでください。タイヤ空気圧センサーに接触すると、センサーが緩み、走行中に外れる恐れがあります。

車両とのペアリング方法

1. “Settings” メニューから → “Rider Assistance” → “TPMS” を選択します。
2. “TPMS” にチェックマークを入れ、“Pair without special tool” を選択し、画面の指示に従ってペアリングを開始します。
3. フロントタイヤの空気を抜いて、タイヤ空気圧を 20kPa 以上変化させます。これによって通信が開始されます。
4. “Registering Rr sensor ID” と画面に表示されたことを確認し、リアタイヤの空気を抜いて、タイヤ空気圧を 20kPa 以上変化させます。
5. 画面に “SUCCESS” と表示されたら “OK” を選択します。
6. “TPMS” 画面から “Check ID” を選択し、表示された ID が、あらかじめ記録しておいたタイヤ空気圧センサーの ID と一致していることを確認してください。ID が一致しない場合はペアリングを再度実行してください。
7. タイヤの空気圧を適正値に調整します。

要 点

空気圧は 4 秒間以内に 20kPa 以上変化させてください。空気圧をゆっくり変化させた場合、センサーが起動しません。

メーター表示確認

以下の操作を行うことで、車両を走行させずにタイヤ空気圧のメーター表示を確認することができます。

1. 車両の電源をオンにします。
2. タイヤの空気を抜いて、タイヤ空気圧を 20kPa 以上変化させます。
3. フロントとリアのタイヤ空気圧センサーに対してこの作業を行い、タイヤ空気圧がメーターに表示されていることを確認します。
4. タイヤ空気圧警告灯が点灯または点滅しているか確認します。
5. タイヤの空気圧を適正値に調整します。

取扱上のご注意

使用方法および取扱上の注意は、車両本体の取扱説明書を参照ください。

⚠ 警告

- 本製品にはリチウムバッテリーが内蔵されています。分解や充電をしないでください。
- 廃棄する場合は地域の条例や規則に従って廃棄してください。

注意

タイヤを交換する際は、TPMS装着車であることを作業店にお伝えください。

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア



0120-819049

オープン時間 月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日除く）
9:30～12:00 13:00～17:00
◎音声アナウンスに沿って担当部署をお選びください。

〒430-0946 静岡県浜松市中央区元城町115-10 元城町共同ビル FAX 053-488-5630